

2019年度 事業報告書

(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

2020年9月30日

公益財団法人 SBS 鎌田財団

目次

I. 事業	頁
法人の目的と概況	2
1. 事業活動	
1.1 研究助成事業	3
1.2 奨学支援金制度	4
1.3 次度事業予定	5
2. 情報公開	
2.1 情報掲出等	6
2.2 刊行物	7
II. 管理・運営	
1. 理事に関する事項	8
2. 評議員に関する事項	8
3. 監事に関する事項	8
4. 選考委員に関する事項	8
5. 会議に関する事項	9
6. 内閣府への届け出等に関する事項	9
7. 寄附に関する事項	9
III. 会計報告	
1. 貸借対照表	11
2. 正味財産増減計算書	12-13
3. 正味財産増減計算書内訳表	14
4. 財産目録	15
5. 財務諸表に対する注記および付属明細書	16
IV. 監査報告	
1. 監査報告書	18

I. 事業

法人の目的と概況

■法人の目的

この法人は、以下に掲げる事業を通じて、わが国社会の学術および産業の振興・発展と福祉ならびに文化の向上に資することを目的とする。

- (1) 物流の振興・発展に資する学術研究に対する助成
- (2) 物流の振興・発展に資する研究集会、シンポジウム、セミナー等の開催に対する助成
- (3) 学生・生徒に対する奨学金の給付
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

◇事業の趣旨(目的)

・研究助成

物流分野の振興・発展に資する学術研究に対する助成、同分野における研究集会、シンポジウム、セミナー等開催に対する助成を通じて、当分野の学術および産業の振興・発展をもって産業全体の発展と国民生活の向上に寄与することによる社会貢献を目的とする。

・奨学支援金制度

意欲と能力のある学生等が経済的理由により修学を断念することがないよう、学生本人に対して奨学金の給付を行い、教育の機会均等及び人材の育成に寄与し、教育と福祉の向上に貢献する。

■2019年度概況

◇財団の運営状況

概ね当初の計画に従い事業が遂行できた。なお、新型コロナウイルスの影響を考慮し、奨学生懇談会は中止とした。

◇事業活動

・研究助成

17件の応募があり、2月に開催した選考委員会において定数の6件を採択した。

・奨学支援金制度

奨学支援金制度の応募数は、昨年より24件多い91件に増加した。12月に開催した選考委員会で57名(後に1名辞退)を採択した。

上記、各事業の助成金の支出を3月の理事会において承認した。

1. 事業活動

1.1 研究助成事業

1.1.1 助成件数と助成額

2019年度の研究助成対象は、2020年2月17日の選考委員会で採択され、2020年3月2日開催の理事会で助成金の交付が承認された。件数と金額の内訳を表1に示す。

表1. 2019年度研究助成(新規および継続)一覧

プログラム	応募件数	助成件数(件)			助成金額(千円)		
		新規	継続	合計	新規	継続	合計
物流研究助成	17	6	0	6	2,995		2,995

1.1.2 採択助成研究一覧

2019年度の研究助成における採択された研究は以下の表2に示す。

表2. 2019年度助成研究一覧

No	氏名(職位) 所属機関	研究課題	助成額 (千円)
1	秋川 卓也(准教授) 日本大学 商学部	輸送による二酸化炭素排出量と商慣行の関係についての研究	495
2	臼杵 潤(教授) 神奈川県立 情報学部 情報ネットワーク・コミュニケーション科	複数台の UAV を用いた倉庫内の現品管理に関する研究	500
3	谷本 潤(教授) 九州大学大学院 総合理工学研究院 環境理工学部門	物流レジリエンスを担保する IoT 技術に基づく完全自動化運転システムの基本デザイン	500
4	麻生 敏正(助教) 東京海洋大学 学術研究院	荷主企業との契約交渉に資するトラックドライバの作業計測システム	500
5	道用 大介(准教授) 神奈川大学 経営学部 国際経営学科	Additive Manufacturing がサプライチェーンに及ぼす影響に関する研究	500
6	上村 聖(教授) 城西大学 経営学部	アジア向け日本産食品輸出促進のためのコールドチェーン需要の動向についての研究	500

1.1.3 研究助成金の送金

助成金の送金は以下のとおり完了した。

【送金】 2020年4月3日 6件 合計金額 2,995,000円

1.2 奨学支援金制度

1.2.1 採用件数と給付額

2019年度の奨学支援金制度の対象は、2019年12月17日の選考委員会で採択され、2020年3月2日開催の理事会で奨学金の給付が承認された。件数と金額の内訳を表3に示す。

表3. 2019年度奨学支援金制度(採用件数および給付額)

プログラム	応募件数	採用件数(名)	給付金額(千円)
奨学支援金制度	91	56(57名採用し1名辞退)	16,800(300/1名)

1.2.2 奨学金の送金

奨学金の送金は入学以下のとおり完了した。 ※入学証明提出順に順次送金

【送金】 2020年3月4日～4月27日 56名 合計金額 16,800,000円

1.2.2 奨学生へのアフターフォロー

1.2.2.1 奨学生懇談会

当財団では奨学生同士の交流活性を第一の目的に、毎年奨学生懇談会を開催しております。当懇談会は奨学生の資格を得た者は永年に参加することができます。奨学生たちによる世代を超えたコミュニティ形成を目指しております。

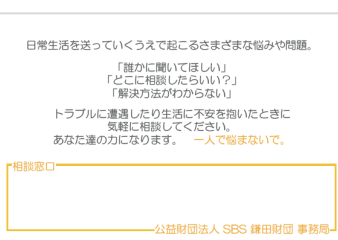
※ 2019年度は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、残念ながら中止いたしました。



2018年度奨学生懇談会
2018年3月25日(東武ホテルレバント東京)

1.2.2.2 何でも相談“HELP & SUPPORT”

当財団では奨学生が日常生活を送っていくうえで起こる様々な悩みや、トラブルに遭遇したり生活に不安を抱いたときに、一人で悩まずに気軽に相談できる窓口「何でも相談“HELP & SUPPORT”」を開設しています。心理カウンセラーの利用も可能です。



奨学生全員に配布されている
何でも相談窓口の連宅先が書かれたカード

1.3 2020年度事業予定

1.3.1 助成事業

物流研究ならびに物流に係るセミナー・シンポジウムの開催などへの助成(1件当たり50万円を限度とする)の募集を行う。

予定数:6件

1.3.1.1 日程

応募から採択における日程を以下の表4に示す。

表4. 2020年度研究助成募集日程

	2020年			2021年		
	7~8月	9~10月	11~12月	1~2月	3~4月	5~6月
募集要領の決定	→					
募集		→				
選考				→		
採択候補者の決定				▲		
受領者の確定				▲		

1.3.2 奨学支援金制度

奨学支援金制度(1名当たり30万円を一律で給付)の募集を行う。

予定数:50~70名程度 ※前年度からの採用増を予定しております。

1.3.2.1 日程

応募から採択における日程を以下の表5に示す。

表5. 2020年度奨学支援金制度募集日程

	2020年			2021年		
	7~8月	9~10月	11~12月	1~2月	3~4月	5~6月
募集要領の決定	→					
募集	→	→				
選考			→			
採択候補者の決定			▲			
受領者の確定					▲	

2. 情報公開

2.1 情報掲出等

2.1.1 ホームページ ※一部対象年度以降の情報含む

定期的なホームページの内容更新は下記表6の通りである。

表6. 2019年度ホームページ内容更新一覧

更新月	更新内容
2019/07	・「2016年度 物流研究助成 成果報告書」発行告知
2019/08	・奨学支援金制度公募開始告知
2019/09	・ページデザインリニューアル告知
2019/10	・2018年度 事業報告書および決算書類掲出
2019/10	・2019年度 物流研究助成の公募開始告知
2020/02	・2019年度奨学生懇談会中止告知
2020/03	・2019年度 新規採択助成物流研究一覧掲出
2020/03	・「2017年度 物流研究助成 成果報告書」発行告知

SBS鎌田財団ホームページ(<https://www.sbs-kamatataidai.or.jp/>)

SBS Kamata Foundation
公益財団法人 SBS鎌田財団

SBS鎌田財団について 物流研究助成 奨学支援金制度 お知らせ

物流の未来を考える

物流研究助成
物流の生産性向上などに向けた
学術研究を支援します

奨学支援金制度
社会的養護を受ける
生徒の進学を応援します

お知らせ

2019/10/01 **お知らせ** 2019年度 物流研究助成の公募を開始しました

2019/09/24 **お知らせ** ページデザインリニューアルのお知らせ

2019/08/01 **お知らせ** 奨学支援金制度 2019年度奨学生の公募を開始しました

■次年度における更改などの予定

- ・各事業のスケジュールをビジュアルに掲示し、公募から採用までの手続きを明確化
- ・ウェブによる受付の検討

2.1.2 案内書送付

◇研究助成

全国 国立・公立・私立大学への2018年度研究助成公募開始案内を送付。

送付数:477 送付物:公募開始案内・研究助成申請書類一式・研究助成パンフレット

◇奨学支援金制度

関東7都県の児童養護施設・行政窓口等へ奨学支援金制度公募開始案内を送付

送付数:263 送付物:公募開始案内・申請書類一式・奨学支援金制度パンフレット

2.1.3 その他

◇SBSグループ 広報

・『BUSINESS & CSR REPORT 2019』掲載

事業概要、2019年度採択内容

◇外部情報サービス

・(公財)助成財団センター

刊行物掲出:『助成団体要覧2019』『助成財団 助成金応募ガイド2019』

ウェブ掲出:助成金情報

・NOPODAS(非営利法人データベース)／(公財)公益法人協会

掲出:財団情報および助成金情報

2.2 刊行物

◇成果報告書

「2017年度 物流研究助成 成果報告書」全72P

2017年度助成対象(7研究)の研究報告と2018年度新規採択助成研究一覧等を掲載



Ⅱ. 管理・運営

1. 理事に関する事項

・任期満了に伴う重任(※代表理事再任)

鎌田 正彦 SBSホールディングス株式会社 代表取締役社長 ※

岸野 一夫 株式会社未来塾 代表取締役

尼野 正一 税理士法人誠和コンサルティング 代表社員執行役社長

<決議> 2019/9/26 定時評議員会(理事選任)

2019/9/26 臨時理事会(代表理事選任)

<登記> 2019/10/4 役員変更登記(東京法務局)

2. 評議員に関する事項

評議員に関する特記事項はなかった。

<現任> 申田 裕治 元株式会社ジェーオージェー 専務取締役

時田 宗明 株式会社経済界倶楽部 代表取締役

鈴木 知幸 東京丸の内法律事務所 弁護士

3. 監事に関する事項

監事に関する特記事項はなかった。

<現任> 藤浦 宏史 株式会社アガットコンサルティング 代表取締役 公認会計士

4. 選考委員に関する事項

選考委員に関する特記事項はなかった。

<現任> 鶴岡 征人 SBSロジコム株式会社 取締役常務執行役員営業本部

市川 隆一 株式会社サプライチェーン経営研究所 代表取締役

豊増 隆弘 ノーウェアアベニュー株式会社 代表取締役

池田 幸司 社会福祉法人天使園 理事長

後藤 大介 株式会社アイディアシップ 代表取締役

園田 恵一 元SBSロジコム株式会社 取締役専務執行役員

5. 会議に関する事項

理事会

開催日/場所	議事事項	結果
2019/9/10 オリナスタワー	【審議事項】 第1号議案 『2018年度 事業報告及び計算書類並びに定期提出書類』の件 第2号議案 『定時評議員会招集』の件 第3号議案 『役員改選に伴う候補者』の件 【報告事項】 代表理事の職務執行状況の報告	原案どおり承認可決 原案どおり承認可決
2019/9/26 オリナスタワー	【審議事項】 第1号議案 『代表理事選定』の件	原案どおり承認可決
2020/3/2 オリナスタワー	【審議事項】 第1号議案 『2019年度 物流研究助成金支給承認』の件 第2号議案 『2019年度 奨学支援金制度給付承認』の件 【報告事項】 代表理事の職務執行状況の報告	原案どおり承認可決 原案どおり承認可決
2020/6/24 オリナスタワー	【審議事項】 第1号議案 『2020年度の事業計画および収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込みについての承認』の件 【報告事項】 代表理事の職務執行状況の報告	原案どおり承認可決

評議員会

開催日/場所	議事事項	結果
2019/9/26 オリナスタワー	【審議事項】 第1号議案 『2018年度事業報告及び計算書類の承認』の件 第2号議案 『役員選任』の件 【報告事項】 1) 2019年度「事業計画」および「収支予算」について 2) 定期提出書類提出について	原案どおり承認可決

選考委員会

2019/12/17	奨学支援金制度選考委員会
2020/2/6・17	物流研究助成選考委員会

6. 内閣府への届け出等に関する事項

- ・2019/6/27 事業計画書等の提出
- ・2020/9/30 事業報告等の提出

7. 寄附に関する事項

2019年度に 寄附金を受けた 財産の額	29,370,959 円	うち個人から	4名	6,200,000 円
		うち法人から	7社	23,170,959 円

Ⅲ. 会計報告

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 正味財産増減計算書内訳表
4. 財産目録
5. 財務諸表に対する注記および付属明細書

貸借対照表

令和 2 年 6 月 30 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,051,364	3,023,106	△ 971,742
流動資産合計	2,051,364	3,023,106	△ 971,742
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	6,308,014	6,308,014	0
基本財産合計	6,308,014	6,308,014	0
(2) 特定資産			
助成・奨学事業積立資産	15,970,961	12,373,467	3,597,494
特定資産合計	15,970,961	12,373,467	3,597,494
(3) その他固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	22,278,975	18,681,481	3,597,494
資産合計	24,330,339	21,704,587	2,625,752
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	3,063	0	3,063
未払費用	750,838	2,155,905	△ 1,405,067
流動負債合計	753,901	2,155,905	△ 1,402,004
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	753,901	2,155,905	△ 1,402,004
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	22,170,961	18,573,467	3,597,494
指定正味財産合計	22,170,961	18,573,467	3,597,494
(うち基本財産への充当額)	6,200,000	6,200,000	0
(うち特定資産への充当額)	15,970,961	12,373,467	3,597,494
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	1,405,477	975,215	430,262
一般正味財産	1,405,477	975,215	430,262
(うち基本財産への充当額)	108,014	108,014	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	23,576,438	19,548,682	4,027,756
負債及び正味財産合計	24,330,339	21,704,587	2,625,752

正味財産増減計算書

令和 1 年 7 月 1 日 から 令和 2 年 6 月 30 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	208	167	41
基本財産受取利息	208	167	41
受取寄付金	25,773,465	19,946,894	5,826,571
受取寄付金振替額	25,773,465	19,946,894	5,826,571
雑収益	0	67,585	△ 67,585
雑収益	0	67,585	△ 67,585
経常収益計	25,773,673	20,014,646	5,759,027
(2) 経常費用			
事業費	23,273,673	17,514,646	5,759,027
支払助成金	19,795,000	14,699,140	5,095,860
旅費交通費	0	90,000	△ 90,000
通信運搬費	14,632	8,610	6,022
印刷製本費	1,092,176	13,520	1,078,656
賃借料	207,295	195,931	11,364
諸謝金	30,000	30,000	0
支払手数料	22,342	14,688	7,654
委託費	2,102,400	2,073,600	28,800
会議費	9,828	10,270	△ 442
会場費	0	377,457	△ 377,457
雑費	0	1,430	△ 1,430
管理費	2,069,738	1,659,533	410,205
会議費	0	1,800	△ 1,800
通信運搬費	28,960	6,436	22,524
消耗品費	0	44,800	△ 44,800
印刷製本費	7,874	0	7,874
賃借料	51,824	48,983	2,841
支払負担金	40,700	110,000	△ 69,300
支払手数料	10,060	19,764	△ 9,704
委託費	1,928,620	1,425,600	503,020
雑費	1,700	2,150	△ 450
経常費用計	25,343,411	19,174,179	6,169,232
評価損益調整前経常増減額	430,262	840,467	△ 410,205
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	430,262	840,467	△ 410,205

2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	430,262	840,467	△ 410,205
一般正味財産増減額	430,262	840,467	△ 410,205
一般正味財産期首残高	975,215	134,748	840,467
一般正味財産期末残高	1,405,477	975,215	430,262
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	29,370,959	24,719,898	4,651,061
受取寄付金	29,370,959	24,719,898	4,651,061
一般正味財産への振替額	25,773,465	19,946,894	5,826,571
当期指定正味財産増減額	3,597,494	4,773,004	△ 1,175,510
指定正味財産期首残高	18,573,467	13,800,463	4,773,004
指定正味財産期末残高	22,170,961	18,573,467	3,597,494
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	23,576,438	19,548,682	4,027,756

正味財産増減計算書内訳表

令和1年7月1日から令和2年6月30日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	物流研究助成事業	奨学金給付事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	208	208	0	208
基本財産受取利息	0	0	208	208	0	208
受取寄付金	0	12,683,915	10,589,550	23,273,465	2,500,000	25,773,465
受取寄付金振替額	0	12,683,915	10,589,550	23,273,465	2,500,000	25,773,465
経常収益計	0	12,683,915	10,589,758	23,273,673	2,500,000	25,773,673
(2) 経常費用						
事業費	4,065,034	16,887,776	2,320,863	23,273,673	0	23,273,673
支払助成金	2,995,000	16,800,000	0	19,795,000	0	19,795,000
通信運搬費	0	14,632	0	14,632	0	14,632
印刷製本費	1,067,400	14,400	10,376	1,092,176	0	1,092,176
賃借料	0	0	207,295	207,295	0	207,295
諸謝金	0	30,000	0	30,000	0	30,000
支払手数料	2,634	18,916	792	22,342	0	22,342
委託費	0	0	2,102,400	2,102,400	0	2,102,400
会議費	0	9,828	0	9,828	0	9,828
管理費	0	0	0	0	2,069,738	2,069,738
通信運搬費	0	0	0	0	28,960	28,960
印刷製本費	0	0	0	0	7,874	7,874
賃借料	0	0	0	0	51,824	51,824
支払負担金	0	0	0	0	40,700	40,700
支払手数料	0	0	0	0	10,060	10,060
委託費	0	0	0	0	1,928,620	1,928,620
雑費	0	0	0	0	1,700	1,700
経常費用計	4,065,034	16,887,776	2,320,863	23,273,673	2,069,738	25,343,411
評価損益調整前経常増減額	-4,065,034	-4,203,861	8,268,895	0	430,262	430,262
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-4,065,034	-4,203,861	8,268,895	0	430,262	430,262
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,065,034	4,203,861	-8,268,895	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	430,262	430,262
一般正味財産増減額	0	0	0	0	430,262	430,262
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	975,215	975,215
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	1,405,477	1,405,477
II 指定正味財産増減の部						
受取寄付金	0	12,683,915	14,187,044	26,870,959	2,500,000	29,370,959
受取寄付金	0	12,683,915	14,187,044	26,870,959	2,500,000	29,370,959
一般正味財産への振替額	0	12,683,915	10,589,550	23,273,465	2,500,000	25,773,465
当期指定正味財産増減額	0	0	3,597,494	3,597,494	0	3,597,494
指定正味財産期首残高	6,200,000	0	12,373,467	18,573,467	0	18,573,467
指定正味財産期末残高	6,200,000	0	15,970,961	22,170,961	0	22,170,961
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	6,200,000	0	15,970,961	22,170,961	1,405,477	23,576,438

財 産 目 録

令和 2 年 6 月 30 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金預金	手許現金	運転資金として	38,507
	現金預金	新生銀行	運転資金として	2,012,857
流動資産合計				2,051,364
(固定資産)				
基本財産	現金預金	新生銀行	公益目的保有財産として	6,308,014
特定資産	助成・奨学事業積立資産	新生銀行	公益目的事業に供する資産	15,970,961
その他固定資産				
固定資産合計				22,278,975
資産合計				24,330,339
(流動負債)				
	預り金		源泉所得税	3,063
	未払費用		税理士法人誠和コンサルティング 他	750,838
流動負債合計				753,901
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				753,901
正味財産				23,576,438

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 会計方針の変更

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	6,308,014			6,308,014
小 計	6,308,014			6,308,014
特定資産				
助成・奨学事業積立資産	12,373,467	15,970,961	12,373,467	15,970,961
小 計	12,373,467	15,970,961	12,373,467	15,970,961
合 計	18,681,481	15,970,961	12,373,467	22,278,975

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	6,308,014	(6,200,000)	(108,014)	—
小 計	6,308,014	(6,200,000)	(108,014)	—
特定資産				
助成・奨学事業積立資産	15,970,961	(15,970,961)	—	—
小 計	15,970,961	(15,970,961)	—	—
合 計	22,278,975	(22,170,961)	(108,014)	—

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

1. 基本財産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているので作成を省略する。

2. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているので作成を省略する。

IV. 監査報告

1. 監査報告書

監 査 報 告 書

公益財団法人 S B S 鎌田財団
代表理事 鎌田 正彦 様

私監事は、2019年7月1日から2020年6月30日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務及び財産の調査を行いました。

さらに、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等の会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2020年9月7日

公益財団法人 S B S 鎌田財団

監事 藤浦宏史 